

令和3年度 第2回添田町総合教育会議 会議録

日 時：令和4年3月2日 水曜日 11時00分～12時00分

場 所：添田町役場 2階 第1会議室

出席委員：添田町長 寺西 明男

添田町教育委員会 教育長 高瀬 光一

添田町教育委員会 教育委員 諫山 哲朗

添田町教育委員会 教育委員 古田 浩治

添田町教育委員会 教育委員 梅野 香理

添田町教育委員会 教育委員 山下 憲香

関係者：添田町副町長 藤田 季弘

事務局：添田町教育委員会 学校教育課 課長 梶谷 敏博

学校教育課 指導主事 高瀬 美智也

学校教育課 課長補佐 木稻 茂

学校教育課 学校建設係長 田邊 秀治

学校教育課 学校建設係 主任 古谷 憲郎

欠席者：0名

傍聴人：0名

議事内容

1 開 会

2 町長あいさつ

3 議 題 （1）添田町立小中学校 基本設計説明書概要（案）について
（2）第2期添田町教育大綱（案）について

4 閉 会

【議事詳細】

発言者	内 容
梶谷学校教育課長	皆さんこんにちは。年度末のお忙しい所お集まりいただきありがとうございます。只今より令和3年度第2回添田町総合教育会議を開催します。それでは町長ご挨拶をお願いします。
寺西町長	皆さんおはようございます。コロナ禍の中みなさん大変ご苦労なさっていることだと思います。町の行政また教育につきましても、コロナの影響で十分な対応が出来ていない、出来ないという状況で非常に我々も苦慮しております。特にお子さんやそのご家庭は大変な状況じゃないかと思っておりますが、その中でも一生懸命いろいろ考えながら対応しているところでございます。総合教育会議ということで、お手元でございますように、小中学校建設の基本設計説明書概要、それから添田町の教育大綱という内容でスケジュールに沿って、いろいろな調整をしながら進めているところでございまして、本日お手元で説明をさせていただくという事になっております。非常に町にとっても、この建設、また教育大綱というのは、大きな重要な部分でございます。未来ある子供たちを育てるため、また教育環境を与えるためにしっかり審議し、また進めていかなければと思っております。どうか、本日の皆様方の十分なご意見、またいろんな観点からも、ご指摘をいただければと思っております。どうかよろしく願いいたします。
梶谷学校教育課長	ありがとうございました。それでは議事に入らせていただきます。議事進行につきましては、町長にお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
寺西町長	それでは、お手元でございます議題に沿って進めさせていただきます。まず、議題の（１）、添田町立小中学校基本設計説明書概要案について事務局の方から説明をお願いいたします。
梶谷学校教育課長	それでは、添田町立小中学校基本設計書概要について説明します。お手元の資料に沿って説明させていただきます。資料1ページ目は、学校の施設整備に関する基本概要でございます。計画の敷地につきましては、基本計画と変わっておりません。中学校の現在の敷地で基本設計を行っております。その他概要等につきましては、記載している通りです。資料の右側に床面積を記載しております。床面積としましては、13,606㎡。校舎が10,395㎡、体育館が3,091㎡、附属設備が290㎡といった面積になっております。床面積につきましては、基本計画より844㎡減っております。元々の基本計画では14,450㎡で床面積を考えておりましたが、基本設計の提案の中におきまし

て、業者からピロティ部分を削除するといったところで、なるべく校舎面積、床面積を減らしコストを削減しようといった提案を受け、開校準備協議会の中で進めていったところでございます。

続きまして2、3ページの施設規模についてです。こちらでは各諸室の面積を記載しております。施設規模につきまして、基本計画と大きく変わったところはございません。なるべくコンパクトにする中でも、必要な教室、特別教室等は開校準備協議会の皆さんの意見を聴きながら進め、こちらの施設規模を算出しております。

続きまして4ページの配置計画についてです。全体的な配置につきましては、まず今のグラウンド部分に校舎、既存の中学校プールのところに小学校グラウンド、そして今の既存校舎の部分に中学校グラウンドを建設する計画です。基本計画から大きく異なる部分につきましては、図面左側に駐車場がございます。こちらの駐車場は基本計画ではピロティとしておりましたが、体育館と校舎を別棟にすることにより、ピロティをなくす設計に変わっております。基本的な考え方等につきましては、小中連携できるように考えており、駐車場におきましても、スクールバスが駐車場に入ってくるような計画で考えております。中学校グラウンドのテニスコート部分につきましては、基本計画の中にありませんでしたが、開校準備協議会において、テニスコートについてはいろいろな意見があったところで、中学校グラウンドの西側に造成する計画に至っております。部室棟につきましては、中学校グラウンドの北側に配置する計画でございます。

続きまして平面計画でございます。5から8ページに1階から4階までの平面図を載せております。こちらにつきましては、1階が小学校低学年の教室、2階が3年生以降の教室、3階が共用部分、4階が中学校といった内容となっております。平面図につきましては、青い矢印で書いておりますけれども、開校準備協議会でのご意見を聴きながら、配置・スペース等も考えながら進めていったものでございます。

次に9ページになりますけれども、教室の広さといったところが、開校準備協議会の中でもいろいろご意見いただいたところでございます。教室の広さは、低学年、中高学年、中学生のユニット別で考えておまして、小学校は、教室を広く使用するといったご意見が多くございましたので、教室内にオープンスペースを設け、教室の廊下側が開放できるような形を取りまして、廊下部分も取り込んだオープンスペースといった形で教室を広くするよう考えております。

続きまして10ページ体育館関係です。体育館につきましては、校舎とは別棟で、1・2階を小学校体育館、3・4階を中学校体育館で計画しております。小学校につきましては、ミニバスケットのコートをも2面、そしてバレーのコートがとれる配置としております。これにつきましては学校から、なるべく体育館の面積を広く取ってほしいといったご意見がありましたの

	で、最大限面積を確保できるよう計画しております。中学校につきましても同様な形でございまして、バスケットボールのコートやバレーのコートを計画しております。天井の高さについては、大会の高さで中学校は 10m、小学校は 7m 確保できる計画でございます。 続きまして 11 ページ立面計画です。この立面図に載っているイメージが今の基本設計の形となっております。左側が校舎、右側が体育館になりました、これにつきましても屋根をつけるかどうかの議論があり、費用を抑えたところでの今の計画となっております。 続きまして 12 ページが断面計画です。基本的には 4 階構造となっており、屋外通路から中学校グラウンドへ行く計画です。先ほど言いました体育館の高さにつきましては、1・2 階は小学校、3・4 階は中学校となり、最低限の高さは確保しております。 そして 13 ページ工事の移行計画になります。移行計画につきましては、まず今の体育館とプールを解体・造成いたしまして、校舎を建設します。そして、校舎が完成した後に既存校舎を解体し、中学校のグラウンドといたしまして、最終的には小学校のグラウンドも含めて完成といったところで計画です。 最後に 14 ページです。こちらには概算工事費等を記載しております。基本計画の時点では 51 億 913 万といった概算工事費でありましたが、今回の設計に伴いまして、53 億 3655 万 1440 円といった形で、2 億 1742 万 1440 円程度、概算費用は増額しております。内容につきましては、一つは物価上昇により資材費が高騰しております。資材費の高騰につきましては、お手元に別添資料がありますけれども、やはり基本設計時から非常に上昇していったところがございます。それともう一つは調査によりアスベストの撤去が必要と判明し、約 1 億円費用が上がってきております。そしてテニスコートを造成するにあたりまして 5500 万、そしてその他岩盤掘削や中学校グラウンドの杭打ち等で費用が上がっており、元々の学校建設そのものというよりは造成や解体といったところでかなりの金額が発生してきている状況です。そうした要因から、2 億 2000 万程の増額といった内容となっております。非常に簡単ではございますけれども、以上で説明を終わります。
寺西町長	ありがとうございました。今、事務局から説明がございましたが、何かご意見ございませんでしょうか？ 私から 1 ついいですか。今のいろいろな説明の中で床面積をコンパクトにしたという説明がありましたが、学校の生活の活発化やそのようなものに対して何か影響はありますか。それに対して協議会でどのような議論があったか、もしあればお願いします。

梶谷学校教育課長	床面積削減の状況につきましては、校舎と体育館を別棟にし、ピロティ部分を削ったことが第1に削減できたこととございます。また、開校準備協議会の中でも教室や特別教室といった必要な面積は確保するということとございましたので、各諸室の面積を確保しつつ廊下等の共用部分を削減することによって床面積を削減したというところでございます。活動そのものについては影響がないよう基本設計に反映させております。
寺西町長	ということはコンパクトではあるけれども削った部分はそこだけで、基本計画に基づいて設計しているということですね。その影響というのも子供たちの活動には支障はないということですね。
梶谷学校教育課長	子供たちの活動に支障のないような形で開校準備協議会の皆さんに意見をいただいております。
寺西町長	ありがとうございます。 他にご意見ないでしょうか。
古田教育委員	開校準備協議会の委員はこの内容は了承しているという事ですね。体育館について、バレーとバスケットの話はお聞きましたが、卓球といった他の競技はこの体育館でできますか。それと中学校では武道の授業があるとおもいますが、武道場というものが無いように思えます。その辺りが大丈夫ですか。
梶谷学校教育課長	武道については体育の授業の中での運用の話になってくるかと思います。武道の授業については、この中でできるのであればそれをお願いしたいと考えています。卓球については、今卓球部がないのでバレーとバスケットを中心に考えていますが、体育館の運用で対応してもらおうと考えています。中学校のグラウンドにおいても、野球場をどうするか議論がありましたが、開校準備協議会の委員の方から両翼が取れない事や競技人口が少ないということから、中学グラウンドにおいて野球の設備については必要ないという意見をいただいたのでトラック優先のグラウンドとしています。
古田教育委員	明日を考える会で地域と話し合ったこともあり、学校建設に対する地域の期待は大きいと思います。町の活性化に対する学校建設のウェイトは大きいと思います。そういった中でこのような体育施設というのは、これから高齢化社会が進んでいく中でしょうけど期待に添えるものにしてほしいと思います。ですから今ないから整備しないといった事ではなく、持続的な考え方があっていいのかなと思います。プールのことについてもクアハウスの利用の話があったかと思いますが、今度は地域、保護者に納得してもらわないといけないのでしっかりとした考え方を持っていてほしいと思います。
梶谷学校教育	プールにつきましては、基本計画から除外して進める事にしておりましたの

課長	で、既存施設の改修やクアハウスの利用を含めたところで考えていきたいと思います。今年についても、添田小学校のプールは改修しないと使えない状況になっておりまして、クアハウスの利用を検討していました。そういった部分も含めて、今後統合に向けてプールの授業をどうするのかを考えていきたいと思います。
寺西町長	私も古田委員のおっしゃるように検討の仕方といいますか、今ないからと整備しないということではなく、全てを網羅することは難しいと思いますが、しっかりとした考え方をもって進めていってほしいと思います。 他に意見ございませんでしょうか。
古田教育委員	プールのクアハウス利用については無駄が多いと思います。移動時間の無駄や着替え等で先生たちの負担が増えることが心配です。プールの授業も目標があるのでクアハウスのプールでそれが達成できるのか不安に思います。協議会で意見を重ねているので、協議会がそれで良いのであれば構いませんが、私個人としてはそこが心配です。
寺西町長	プールのことについては、基本計画から外していることではありますが、今後どうしていくのかという考えはしっかり持っていた方が良いと思います。
梶谷教育課長	プールの方向性としましては、既存のプールの改修かクアハウスの利用を考えているところでございます。ただ、現在のクアハウスのプールを中学校授業に使える深さに改修することは技術的にも難しいのでそこは大変申し訳ないが水泳授業の運用という形で考えさせていただきたいと思っています。基本的には既存の施設、既存のプールを活用する形で進めていったらどうかと考えています。
寺西町長	他にご意見ございませんか。
諫山教育委員	この計画を遅らせるわけにもいかないので、進めていく上で絶対に変えられないところはきちんと抑えて、先程のようなそうでない部分は別個に考えながら進めてほしいです。全てを同時に進めようとする進められるものも進められなくなるので、考え方として分けながら進める方が良いと思います。
寺西町長	ありがとうございます。まさしくそのところだとおもいます。このまま進めるところと別個で考えるところをしっかりと分けて進める事が大事だと思います。 他にございませんか。
梅野委員	私が一番気になるのが登下校の時にバス、送迎車両、自転車を混雑する時に

	危なくないのかが心配です。
梶谷学校教育課長	その件については、協議会においてもいろいろご意見いただいたところでございます。まずスクールバスに関しては駐車場の中に入ってくるということでございます。そして、基本的には保護者の車は学校の中には入れないということでもあります。
梅野教育委員	保護者の送迎は別の場所ということですか。
梶谷学校教育課長	今のところは、添田公園の駐車場を考えております。安全面については、生徒の動線とスクールバスの動線を色分けして示しているが、運用の中で気を付けてもらうしかありません。
梅野教育委員	生徒の入り口の部分は今より広がっているのですか。
梶谷学校教育課長	今の部分を削って広くしています。
寺西町長	他にご意見ございますか。
諫山教育委員	工事中はグラウンドが使えないと思いますが、その期間中のグラウンドはどのように考えますか。
梶谷学校教育課長	今のところは使えるグラウンドというのはサンスポーツランドのグラウンドしかないでそこを代替地として使っていく方向で考えています。
山下教育委員	歩道整備し、道路を横断することなく敷地に入れるようにするという事で、とても良いアイデアだなと思いました。ただ、予算が大きく超過していて、工期的にも計画通り開校できるのか、資材高騰ということも心配ですがいかがでしょうか。
梶谷学校教育課長	これについては工期内でお願いしていくしかないと思っています。最悪のケースも考えられますが、原則は工期内でお願いしていきます。
寺西町長	令和7年4月開校ということは、しっかり守っていただきたい。よろしくお願いします。 他に何かございませんか。今いただいたご意見につきましては体育館については今後の運用で、プールについてはどのような形でしていくのか将来的なものも含めて基本設計とは別個で示す、ということでよろしいでしょうか。それでは基本設計の説明書概要案の報告ということで、計画的に進めていただきたいと思います。

	それでは、次の議題の第2期添田町教育大綱（案）についてです。事務局、説明をお願いします。
梶谷学校教育課長	それでは、第2期添田町教育大綱（案）の説明でございます。添田町教育大綱につきましては、平成26年に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正されまして、教育基本法におきまして教育大綱というものを作成することになりました。これにつきましては、平成27年3月に第5次総合計画に基づき、第1期添田町教育大綱を策定したところでございます。第5次総合計画の期間が令和2年末までということもあり、令和3年度に第6次総合計画を策定しました。これに基づきまして、今回第2次の教育大綱の策定（案）をお示ししているところでございます。基本構想としては、第6次総合計画にあります、基本理念、10年後のありたい姿といったところを基本構想としております。そして2ページ目にあります、基本目標としては、教育委員会としても目標ということでもあります。目標としては、多様な個性・人権の尊重、学校教育の充実、社会教育・生涯学習の推進、文化・芸術活動の振興ということでお示ししています。今回、添田町の教育大綱をお示しさせていただきまして、今後の添田町の教育の方針ということで進めさせていただきたいと思います。期間といたしましては総合計画と同様の令和12年までとしております。以上が添田町教育大綱（案）についてでございます。
寺西町長	ありがとうございます。教育大綱はこの案で進めさせていただきたいということでございますが、何かご意見ないでしょうか。
藤田副町長	大綱なのでおおまかな事はこれで良いと思いますが、添田町らしさといえますか、添田町の部分を消したらどこにだしても通用する内容ではダメだと思います。これを見ると一般的な教科書で学習する内容が書いてあるだけで、これで果たして添田が好きなんだ、添田町を誇れるんだという子が育つか、また社会教育という視点で見たときには、添田町を意識した内容であるのか、今までやってきたことを羅列しているだけではないのか、形骸化しないかということを危惧しました。もう少し掘り下げる部分は掘り下げた方がいいのではないかと思います。
古田教育委員	私も同感です。学校教育の充実や地域の教育力の活用ということで特色ある学校づくりの項目が挙がっています。今度の新しい学校というのは特に期待を背負っていると思いますので、もう少し具体化して子供たちのやる気や地域の活性化に繋げていけたらいいなと思います。
梶谷学校教育課長	具体的な計画については、個別にお示しさせていただけたらと思います。
寺西町長	その辺りを留意していただき、今後の添田町の指針にしていけたらと思いま

	す。 他にご意見ございませんでしょうか。 それでは本日の総合教育会議は終了します。本日はどうもありがとうございました。
--	--